

「基礎学力アップ教室」報告（2013年度 前期）

参加者数 のべ104名

CD 支援者

保育職に限らず就業すれば「文章力」はもちろんのこと、程度の差はあるにせよ「問題解決力」が試される場面に遭遇する。そのために学生は今から「文章力」と「問題解決力」を蓄積しておく必要がある。特に、問題解決に当たっては、情報整理力、冷静な分析力、論理的な判断力、視点を変えた柔軟な思考力を切迫した状況の中で発揮する必要がある。これらの能力を鍛えるには、いわゆる数学パズルや条件判断、論理判断の基本問題を一定の時間内に解く訓練が役立つ。

●実施講座（人数はのべ人数）

1	問題解決力強化（その1）		
	日時：4/22（月）～5/14（火）	人数：1年14名、2年9名	場所：CDセンター他
	内容 ①柔軟な思考力を養う数学パズル問題 ②条件判断、論理判断の基本問題 ③基本的な数的処理問題		
2	文章力強化（その1）		
	日時：5/20（月）～6/26（水）	人数：1年27名、2年1名	場所：CDセンター他
	内容 ①新聞コラム記事、保育に関する論文を題材にした穴埋め・文章の順序整列問題 ②熟語パズル ③作文作成と添削		
3	問題解決力強化（その2）		
	日時：6/10（月）～7/25（木）	人数：1年39名、2年5名	場所：CDセンター他
	内容 ①柔軟な思考力を養う数学パズル問題 ②条件判断、論理判断の基本問題 ③基本的な数的処理問題		
4	問題解決力強化（夏期講習）		
	日時：9/5（木）～9/12（木）	人数：1年3名、2年6名	場所：CDセンター
	内容 ①柔軟な思考力を養う数学パズル問題 ②条件判断、論理判断の基本問題 ③基本的な数的処理問題		

●振り返り

『問題解決力強化』では、数学パズル問題に初めて取り組む学生が多かった。しかし、苦勞しながらも自力で解けると自信と興味が出て、それ以降は問題に意欲的に取り組んでいた。また、電子黒板を利用しながら講座を行った。電子黒板は板書の内容をメモリに保存しておくことができ、前回の板書内容を再度表示させ、ポイントを振り返りながら講座が行えるため、学生に好評であった。



『文章力強化』は、「読む力」と「書く力」の両方を高める講座として行った。「読む力」は学生が興味を示す題材に工夫した。“宇宙人からのコンタクト”に関する新聞コラムは特に学生の関心が高かった。

今後は、『問題解決力強化』、『文章力強化』ともに、集団指導と個別指導の組み合わせに工夫をしていく必要がある。